

令和3年度

予算

令和3年度、市の財政予算は、一般会計と特別会計を合わせ、総額706億7,580万円で、前年度より15億8,478万円増加しています。予算編成は「第4次摂津市総合計画」に示される「7つのまちづくりの目標」を実現することをテーマに掲げています。※予算は市議会の承認を経て、確定となります。

令和3年度 市政運営の基本方針

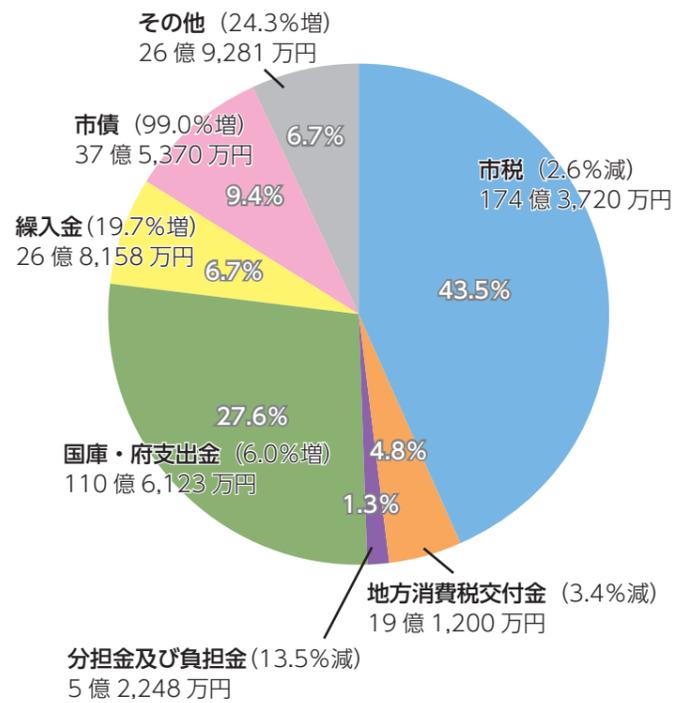
「笑顔あふれるせつつ」を未来へ

当初予算額 総額 706 億 7,580 万円 (2.3%増)

一般会計 400 億 6,100 万円 (7.6%増)

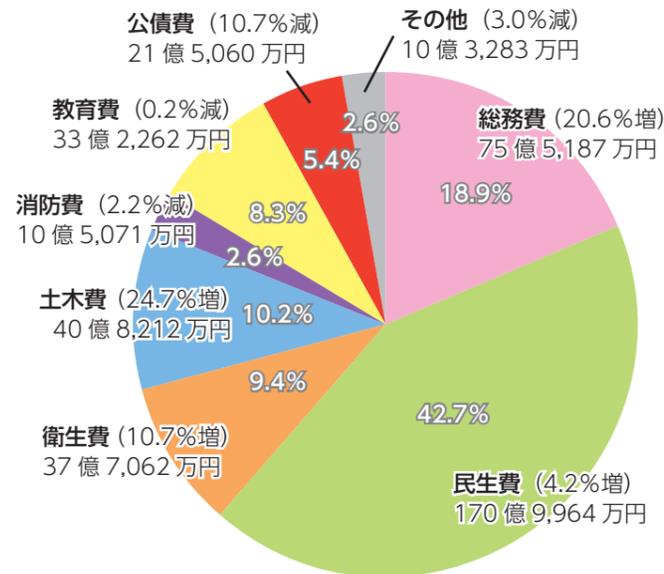
歳入

市税収入が、前年度より4億7,010万円少ない174億3,720万円となっています。これは市民税の減少を見込んだものです。



歳出

必要な事業費を市税等経常的な収入で賄うことができないため、前年度に引き続き市債の発行、基金の取り崩しで財源不足を補っています。



歳出費目説明

- 総務費▷全般的な管理事務の費用
- 民生費▷児童福祉や高齢者福祉などの費用
- 衛生費▷健康づくりや環境を守るための費用
- 土木費▷道路や公園の管理などに使う費用
- 消防費▷消防や災害対策に使われる費用
- 教育費▷学校や幼稚園、図書館などの費用
- 公債費▷借入金の返済のための費用

※ () 内は前年度との比較比率
※グラフ内の%は割合
※端数処理のためずれが生じることがあります

特別会計など (水道・下水道事業会計含む) 306 億 1,480 万円 (3.9%減)

国民健康保険	96 億 9,744 万円 (1.7%減)	介護保険	69 億 4,161 万円 (3.3%減)
財産区財産	13 億 8,402 万円 (2.2%増)	後期高齢者医療	12 億 6,233 万円 (2.8%増)
パートタイマー等		水道事業	37 億 3,771 万円 (3.1%増)
退職金共済	1,270 万円 (32.2%減)	下水道事業	75 億 7,899 万円 (11.8%減)

時代の変化に応じたまちづくり

令和3年度の市政運営をスタートするにあたり、森山市長は、「令和3年度は、5期目の本格的なスタートの年。これまで、南千里丘地区や健康のまちびらきなど、さまざまな夢を形にすることができた」と振り返り「昨年から世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスは、これまでの日常生活や価値観などを一変させ、本市にも多大な影響を与えている。これからのまちづくりは、新しい生活様式とこれまでの生活様式を上手く組み合わせ、プラス思考



令和3年度のまちづくりを審議する第1回市議会定例会が2月19日に開会し、森山一正市長が、市政運営の基本方針演説を行いました。森山市長は、「将来を担う子どもたちに『笑顔あふれるせつつ』をしっかりと引き継げるよう、未来への種を蒔き、夢あるまちづくりに全力で取り組んでいく」と決意を述べました。同演説の概要をお知らせします。

「不断の改革」を躊躇なく実践

令和元年度決算は前年度に比べ、經常収支比率が99.1%と1.6ポイント改善し、3年ぶりに100%を下回る事ができました。また、市債残高についても、ピーク時の約1千055億円から約487億円にまで減少させるなど、財政指標は、概ね改善がみられます。

しかしながら、将来を見据えると社会保障関連経費の増加や老朽化した公施設維持補修に加え、阪急京都線連続立体交差事業などの大規模事業の本格化により、大きな財政支出が控えています。また、新型コロナウイルス感染症により、市税収入の減少は避けられず、歳入・歳出に与える影響は続くと想定されます。森山市長は、「本市を取り巻く環境は、大変厳しいものとなっているが、今なすべきことに全身全霊で挑み、これまで、そして、これからの取り組みを一つひとつしっかり

の発想で時代の変化に応じた取り組みを進めていかなければならない」と続けました。

心と心のつながりを大切に

演説の最後に「会いたくても会えないコロナ禍の今だからこそ、心と心のつながりは、これまで以上に大切にしなければなりません。心の大切さは、私がこれまで提唱してきた人間基礎教育にある『思いやり』『奉仕』『感謝』『あいさつ』『節約』『環境』の5つの心そのもの。『まちづくりの原点は、人づくり』、この信念のもと、つながりのまち摂津の実現に向け、全力を尽くしていく」と締めくくりました。



▶第1回市議会定例会

- 千里丘駅西地区再開発事業 7億 8,947万円
事業計画の認可を取得し、駅前広場や共同住宅などの実施設計を行い、「権利変換計画」を作成します。
- 千里丘三島線（東側）道路改良事業 1億 3,410万円
歩道整備に向け、建物等調査及び不動産鑑定を実施し、用地取得を進めます。
- 阪急京都線連続立体交差事業 19億 2,841万円
建物等調査及び不動産鑑定を実施し、用地取得を進めるとともに、仮設駅前広場の実施設計を行います。
- 正雀南千里丘線外 2 路線（阪急正雀駅前）道路改良事業 9,781万円
道路整備に向け、建物等調査及び不動産鑑定を実施します。
- 狭隘道路整備事業 5,000万円 ※詳細は本広報紙 2 ページに記載
民間事業者による住宅などの開発や狭隘道路の解消に向け、重点整備地区を設定し、拡幅整備費を補助します。
- 自転車通行空間整備事業 1,884万円
車道上に自転車通行レーンを整備します。
- 未就学児移動経路対策事業 200万円
未就学児が日常的に通行する危険箇所での交通安全対策工事を実施します。
- 交通安全啓発事業 462万円
高齢者の運転免許証自主返納を促進するため、「人生 100 年ドライブ」を推進します。
- モノレール駅可動式ホーム柵設置事業 2,482万円
大阪モノレール摂津駅の可動式ホーム柵設置費を補助します。
- 施設改修事業 6億 4,191万円
▷中央送水所 1 号配水池の建替工事を実施するとともに、2 号配水池の耐震補強実施設計を行います。(5 億 8,779 万円)
▷千里丘送水所受変電設備の更新工事に着手します。(567 万円)
- 公共下水道整備事業 4億 2,603万円
東別府雨水幹線工事を実施します。(1 億 1,000 万円)
- 消防団活動管理事業 3,537万円
全消防団員に防塵マスクを貸与するとともに、報酬を引き上げます。(789 万円)
- 鳥飼まちづくりグランドデザイン策定事業 3,281万円
「鳥飼まちづくりグランドデザイン」を策定します。(2,075 万円)



令和 3 年度 主要事業

令和 3 年度に行う本市の主要事業とその予算額について、抜粋した内容をお知らせします。事業名終わりには事業の総額を、説明文終わりの（ ）には内容に係る金額を記載しています。全項目は、市ホームページ（右記 QR コード）からご覧になれます。（担当：政策推進課）



子ども・教育

- 認定こども園管理運営事業 5億 4,378万円
▷子育て総合支援センターの外壁や空調などのリニューアル工事を実施します。(2 億 4,532 万円)
▷とりかいこども園に新しく児童センターを設置するため、実施設計を行います。(6,673 万円)
- 民間保育所等入所承諾事業 30億 5,446万円
民間保育所で新たに実施する病児保育事業を支援します。(447 万円)
- 地域子育て支援拠点事業 8,065万円
摂津小学校区に、新たに設置される民間の地域子育て支援拠点の運営費を補助します。(411 万円)
- ファミリーサポートセンター運営事業 439万円 ※詳細は本広報紙 27 ページに記載
ファミリーサポートの補助対象世帯に多胎児世帯を追加するとともに、所得制限を緩和します。(15 万円)
- 子育て世代包括支援事業 3,014万円
保険適用外となる不育症の治療費を補助します。(330 万円)
- 生徒指導体制推進事業 2,266万円
いじめ事案などに早期対応するため、臨床心理士などで構成する緊急支援チームを編成します。(41 万円)
- 学力向上推進事業 3,018万円
希望する中学 3 年生に「摂津 SUNSUN 塾夏期・冬期講習」を開催します。(449 万円)
- 英語教育推進事業 2,928万円
希望する中学 3 年生に実用英語の技能検定料を全額補助します。(258 万円)
- 小学校施設改修事業 2億 3,836万円
▷千里丘小学校の児童数増加に対応できる校舎の基本設計を行います。(5,995 万円)
▷鳥飼北小学校のトイレ改修工事を実施します。(1 億 3,813 万円)
- 小中学校施設改修事業 3億 3,478万円
全小中学校の体育館へのエアコン設置に向け、基本設計を行うとともに、鳥飼北小学校及び第三中学校の実施設計を行います。(891 万円)
- 小中学校通学区事業 2,878万円
鳥飼地域での通学区ごとの児童生徒数の推移などを踏まえ、将来的な学校のあり方を検討します。(500 万円)



防犯・防災

- 防犯カメラ設置事業 752万円
街頭防犯カメラを20台増設するとともに、80台を更新します。(408万円)
- 防災対策事業 1,451万円
▷「SOS避難メソッド」や新たな避難所マップなどを掲載した防災ブックを作成し、全戸配布します。(462万円)
▷避難所となる公民館や体育施設などに災害時用鍵ボックスを設置します。(113万円)
- 防災資機材及び備蓄用品整備事業 478万円
(仮称)新味舌体育館へのマンホール用トイレ及びテント(12セット)の配備に向け準備します。(109万円)
- 鳥飼まちづくりランドデザイン策定事業 3,281万円〈再掲〉
河川防災ステーションの整備計画承認に向け、国と取組を進めます。(1,206万円)



市民活動・スポーツ

- コミュニティセンター管理事業 7,594万円
味生地域のコミュニティ施設基本構想を策定します。(204万円)
- シティプロモーション推進事業 208万円
市公式Instagramを開設し、魅力あるスポットなどを発信します。(一)
- 体育施設維持管理事業 15億8,813万円
(仮称)新味舌体育館の建設工事を実施するとともに、運動用品などを購入し、開館準備を行います。(15億7,069万円)
- 東京オリンピック・パラリンピック記念事業 395万円
元オリンピック選手などによる交流イベントを開催します。



デジタル化

- 収納事務事業など ※詳細は本広報紙14ページに記載
市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、延長保育料、上下水道料金のスマートフォン決済サービスを導入します。(一)
- 課税事務事業 8,254万円
コンビニ交付サービスに「所得課税証明書」を追加します。(869万円)
- 情報化推進事業 1億8,413万円
▷汎用電子申請システムを導入し、各種手続のオンライン化を進めます。(342万円)



福祉・健康

- 包括的支援事業 9,218万円
安威川以南地域に、地域包括支援センターの支所を設置します。(1,813万円)
- 家族介護支援事業 1,890万円
認知症の見守り支援として、家族に居場所を知らせるQRコード付きシールを配付します。(20万円)
- 地域介護予防活動支援事業 1,150万円
鳥飼地域に、高齢者が気軽に参加できる「つどい場」を新設します。(69万円)
- 地域生活支援事業 1億4,793万円
地域生活支援拠点の機能強化に向け、地域の体制づくりコーディネーターを配置します。(450万円)
- 健康せつつ21推進事業 1,667万円
運動や料理などの健康に関するオリジナル動画を市ホームページで配信します。(74万円)
- まちごとフィットネスヘルシータウン事業 1,940万円 ※詳細は本広報紙17ページに記載
健康マイレージポイントの対象イベントを拡大します。(1,900万円)
- がん検診事業 2,719万円
ピロリ菌検査の自己負担額を引き下げます。(13万円)
- 特定健康診査等事業 4,757万円
安威川以南地域で、出張による集団特定健康診査を実施します。(395万円)
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 4億8,049万円
新型コロナウイルスワクチン接種のコールセンターを設置するとともに、集団接種会場などでワクチン接種を実施します。



環境・公園

- 廃棄物広域処理推進事業 11億2,539万円
▷広域処理施設となる茨木市環境衛生センターの長寿命化・場内整備費の一部を負担します。(9億5,929万円)
▷リサイクルプラザから茨木市環境衛生センターに通じる橋りょうの設置工事に着手します。(1億6,610万円)
- ごみ減量啓発事業 87万円
市民団体とフードドライブや食品ロスのパネル展を開催します。(一)
- 小中学校施設改修事業 3億3,478万円〈再掲〉
照明灯LED化に向け、味生小学校及び第二・第三中学校の改修工事を実施するとともに、別府・鳥飼西小学校及び第一中学校の実施設計を行います。(1億2,779万円)
- 電気機関車等公開事業 101万円
新幹線公園の展示車両の内部公開を、毎週日曜日に拡充します。(60万円)



産業

- 健都イノベーションパーク企業立地推進事業 453万円
関係機関と連携し、健都のコンセプトに合致した企業の誘致活動を進めます。
- 中小企業育成事業 415万円 ※詳細は本広報紙25ページに記載
市内中小企業者が、経営改善コンサルタントに相談できる、駐在型の「ビジネスサポートセンター」を、南千里丘別館に設置します。(236万円)
- 新型コロナウイルス感染症対策雇用継続支援事業 3,800万円
市内中小企業者の雇用確保や事業継続を支援します。
- テイクアウト・デリバリー導入支援補助事業 872万円 ※詳細は本広報紙25ページに記載
市内飲食店舗にテイクアウトや宅配サービスの導入費を補助します。

